

支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

まごころ配食サービス ～壬生川婦人ボランティアしらさぎ～

昨年11月6日、壬生川公民館を拠点に活動しているボランティアしらさぎが、社会福祉協議会壬生川支部などの協力を得て、壬生川地区の一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者の介護者の方々約120人に赤飯の配食サービスを行いました。壬生川小学校の5年生55人も総合学習の一環として参加し、ボランティアを体験しました。配食サービスで使用しているお米は、明理川「柳水会」から贈られた物です。

当日、ボランティアしらさぎの会員の皆さんが心を込めて作った赤飯に、壬生川小児童手作りの折り紙と学習発表会招待状を添えて届けられました。

参加した児童は「折り紙と赤飯を渡すと、みんな喜んでくれてうれしかった」「ボランティアしらさぎの方がやさしくしてくれて、いい体験ができた」「笑顔であいさつができた」など、ボランティア体験の感想を発表してくれました。

ボランティアしらさぎは平成3年から、まごころ配食サービスを実施しており、会員の皆さんは「細く長く無理をしないをモットーに、これからも小さなまごころを届けたいと思います」とおだやかに話されていました。

壬生川地区に幸せの輪がひろがった、爽やかな一日でした。



▲小さなまごころを届けます

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

国際交流の集い ～みんなの力で国際人を～

丹原町国際交流協会は、平成8年に設立されて以来、国際交流の集い・国際スピーチコンテスト・日本語教室や中国語講座などを開催しています。また、丹原町在住の外国人や西条市を訪問する外国人のホームステイ受け入れなどを通して、異なる文化・価値観を尊重し、相互理解を深める活動を行っています。

昨年秋には、鋳物団地協同組合会館において、帰国する中国からの研修生8人

の送別と、残留研修生（中国人・ベトナム人）の交流を深める集いを開催しました。集いでは、愛媛民謡クラブ「東会」の日本楽器の演奏と民謡を堪能し、中国の歌やベトナム国歌を歌い、最後に参加者全員で「炭坑節」を踊って閉幕しました。

昨年設立された西条市国際交流協会へは、当協会も会員として団体加入し、12月には、市協会主催の国際交流サロンを丹原公民館で開催しました。



▲集いで相互理解を深めました

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

知識と技術を地域防災に!! ～東予高等学校の測量協力～

昨年の10月末に、東予高等学校の協力により、地元から要望のあった小松地域の南川ちびっこ広場、川原谷集会所、中町だんじり集会所、新屋敷の小松川過行（すぎょう）橋付近の4カ所を測量し、海拔表示を行いました。

市では、防災意識を高めるため、公共施設などに海拔表示を行ってきましたが、今回は、連合自治会小松支部（田口勝三支部長）の依頼を受け、建設工学科土木コース

の3年生5人が実習を兼ねて取り組みました。作業にあたった生徒は「授業で学んだ技術が地域の役に立ててうれしい」と、笑顔で話してくれました。

観測データを学校に持ち帰り計算した結果、最も低い場所は、小松川過行橋付近の海拔4.1mで、最も高かったのは中町の22.3mでした。11月20日には、測量を行った高校生と自治会役員が、各施設に海拔の表示を行いました。

今回、実習を行った生徒の皆さんは、12歳教育（防災教育）を学んだ世代です。共に、災害に強いまちづくりに取り組んでいきたいものです。



▲過行橋付近の海拔表示



▲代表者の発表



▲高校生による測量